

# 農林水産統計だより

2022年3月

No.34

東海農政局

統計部

(年4回発行)

〈もくじ〉

◆管内の農林水産業の風景

◆統計調査に関するお知らせ

◆統計トピックス

## ◆ 管内の農林水産業の風景



愛知県豊橋市 さやえんどう



岐阜県岐阜市 ベゴニア（鉢）



三重県南伊勢町 あおさ

農林水産省  
東海農政局

## ◆ 統計調査に関するお知らせ

令和4年4月から6月に調査を行っている農林水産統計調査は以下のとおりです。

なお、★印の統計調査は、統計調査員や専門調査員が、ほ場で実測したり、調査客体を訪問することがあります。

調査にあたっては、調査客体へ事前に連絡し訪問の了解を得た上で、地域の方々に不審を抱かれないように調査員証を携帯し、緑のビズを着用して行っています。

また、調査員は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、健康チェック、マスク・フェイスシールド着用等を行うなど対策を講じています。

引き続き農林水産統計調査へのご理解、ご協力をお願いします。



作物調査風景

### 令和4年4月から6月までに実施予定の主な農林水産統計調査等一覧

調査名等	実施時期	調査対象	調査手法	調査の概要
★ 農業経営統計調査	年間随時 (決算期等)	個人・法人経営体	職員又は 専門調査員調査	1年間の事業収支、販売金額、労働時間等の経営実態を把握
★ 漁業経営統計調査	年間随時 (決算期等)	個人・会社経営体	職員又は 専門調査員調査	1年間の事業収支、販売金額、労働時間等の経営実態を把握
新規就農者調査	3～4月	個人経営体 団体経営体	郵送又は オンライン調査	個人経営体の就業状態及び団体経営体の新規雇用者を把握
★ 水稲以外作物の 作付・作柄の把握	5月	標本単位区	専門調査員調査	水稲以外の農作物の作付面積及び作柄を把握
野生鳥獣資源利用 実態調査	5～6月	野生鳥獣の食肉 処理施設	民間事業者による 郵送又はオンライン 調査	イノシシ、シカ及びその他鳥獣の処理状況を把握
★ 生産者の米穀在庫等調査	4～7月	農業経営体	郵送、オンライン調査 又は統計調査員調査	農業経営体(主食用米)の作付面積、購入量、販売量、自家消費量及び在庫量を把握
★ 面積調査(耕地及び水稲作 付面積)	6～7月	標本単位区	統計調査員調査	田畑別耕地面積及び水稲作付面積を把握
作物統計調査(野菜、果樹及 び茶)	4～6月	標本経営体 集出荷団体 荒茶工場	郵送又は オンライン調査	作物の作付面積及び出荷量とその動向を把握
★ 水産物流通調査 (水産加工統計調査)	4～5月	陸上加工経営体	郵送、オンライン調査 又は統計調査員調査	水産加工品の品目別生産量を把握
畜産物流通調査 と畜場統計調査(月別調査)	毎月	と畜場	郵送、オンライン調査又 はFAX	豚、成牛(和牛、乳牛、交雑牛、その他の牛)、子牛、馬のと畜頭数を把握

## ◆ 統計トピックス

2020年農林業センサス結果をグラフを用いて分かりやすく紹介する「グラフdeセンサス」をシリーズで東海農政局Webサイトに掲載しています。第3回は「新たに調査した項目」についてです。

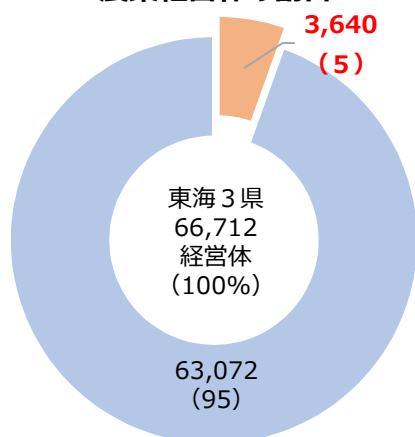
### 有機栽培の取組み状況 ～水稻が占める割合が高い～

有機農業の生産拡大を推進していることから、有機農業を行っている農業経営体の品目や作付面積等の取組状況を新たに把握しました。

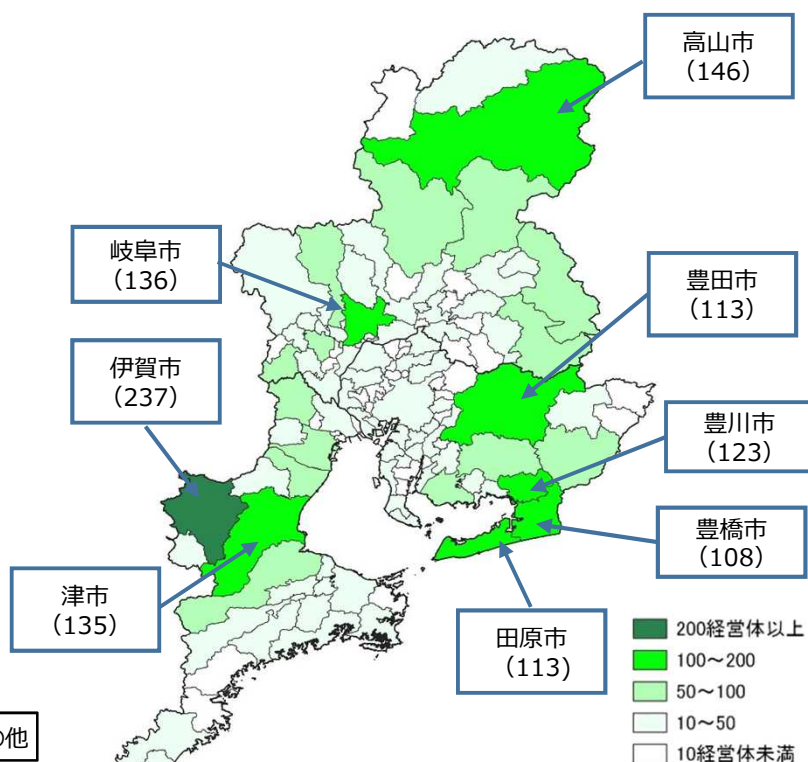
東海3県における有機栽培に取組む農業経営体は全体の5%で、取組面積を県別にみると、水稻及び大豆を主体とした三重県が最も多く1,871ha、次いで、水稻及び野菜を主体とした愛知県が1,443ha、水稻、果樹及び野菜を主体とした岐阜県が1,264haの順となっています。

市町村ごとの取組状況をみると、有機栽培に取組んでいる農業経営体が100以上の市町村は8市で全体の31%、三重県伊賀市が237経営体で最も多く、次いで、岐阜県高山市、岐阜市、三重県津市の順となっています。

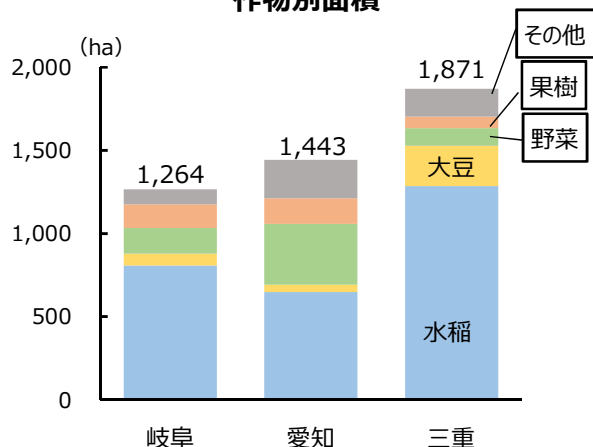
有機栽培に取組んでいる  
農業経営体の割合



有機栽培に取組んでいる農業経営体数が  
100以上の市町村



有機農業に取組んでいる  
作物別面積



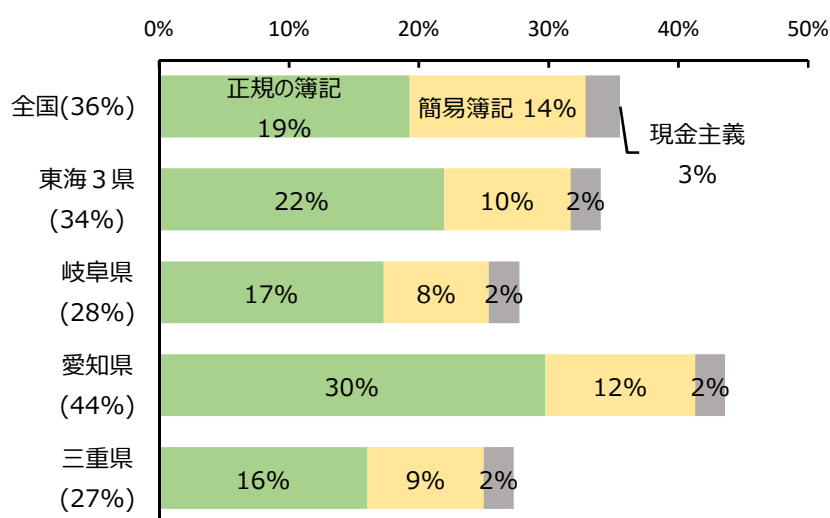
注：（ ）の数値は、農業経営体数である。

## 青色申告を行っている農業経営体 ～個人経営体は3分の1で行われている～

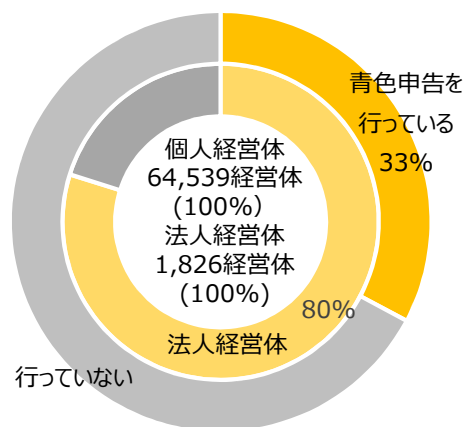
農業経営者のセーフティネットとしてスタートした収入保険制度の加入要件である青色申告の申告状況を新たに把握しました。

東海3県は、個人経営体で33%、法人経営体で80%の農業経営体が青色申告を行っており、愛知県が青色申告を行っている農業経営体の割合が高く、全国に比べても1割程度高くなっています。

青色申告を行っている農業経営体の割合  
と申告方法  
(全国・東海3県)



個人・法人経営体別の青色申告  
を行っている農業経営体  
(東海3県)



詳細は、以下のWebサイトをご覧ください

<https://www.maff.go.jp/tokai/tokei/gracen/index.html>



## 市町村別統計を公表しました

東海農政局は、東海3県の「市町村別耕地面積」及び「水稻市町村別収穫量」について、東海農政局Webサイトで公表しました。

○令和3年市町村別耕地面積（東海3県）（令和4年1月25日公表）

○令和3年産水稻市町村別収穫量（東海3県）（令和4年1月25日公表）

最新情報の詳細については以下のリンクから参照してください。

<https://www.maff.go.jp/tokai/tokei/kohyo/shichoson.html>



【編集・発行、お問合せ先】

東海農政局統計部統計企画課

〒466-0857 名古屋市昭和区安田通4-8

TEL : 052-763-4730 FAX : 052-763-

(Webサイト) <https://www.maff.go.jp/tokai/tokei/index.html>

